

12/3 (火) ~12/4 (水) の行事



北海道庁 2020 OPEN

報道発表資料の配付日時 11月26日 (火) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和元年度第2回知床世界自然遺産地域科学委員会 エゾシカ・ヒグマワーキンググループ会合の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>標記会合を次のとおり開催しますので、お知らせいたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>○令和元年度第2回知床世界自然遺産地域科学委員会エゾシカ・ヒグマワーキンググループ会合 (事務局：環境省釧路自然環境事務所、林野庁北海道森林管理局、北海道)</p> <p>1 日時：令和元年(2019年)12月3日(火)14:00~17:00(ヒグマ関係) 令和元年(2019年)12月4日(水)9:00~12:00(エゾシカ関係)</p> <p>2 場所：釧路市生涯学習センター(まなぼっと幣舞) 8階801号室(特別会議室) (北海道釧路市幣舞町4-28)</p> <p>3 議題(予定)</p> <p>(1) ヒグマ関係</p> <p>1 知床半島ヒグマ管理計画の進捗状況(速報)</p> <p>2 知床ヒグマ対策連絡会議の対応状況</p> <p>3 ヒグマの適正管理に必要な調査・研究の実施状況</p> <p>4 その他</p> <p>(2) エゾシカ関係</p> <p>1 2019(R1)シカ年度冬期事業計画(報告)</p> <p>2 2019(R1)シカ年度植生、鳥類、昆虫類モニタリング結果(速報)</p> <p>3 世界遺産地域の隣接地域における今後の管理方針</p> <p>4 日没時銃猟と捕獲個体の残置</p> <p>5 長期モニタリング計画の評価方法(ヒグマ・エゾシカ共通)</p> <p>6 その他</p>		
参考	<p>ワーキンググループの概要については、別紙を参照願います。</p> <p>シカ年度：シカの数が年に1回増える出産期6月に合わせて、6月~翌年5月を1年間と定める期間。</p>		

報道(取材) に当たって のお願い	<p>会合は公開で行います。</p> <p>資料は当日会場で配布します。</p>		
他のクラブ との関係	<p>同時配付</p> <p>同時レク</p>	(場所)	<p>環境省釧路自然環境事務所</p> <p>林野庁北海道森林管理局</p>

担当 (連絡先)	<p>環境生活部環境局生物多様性保全課 自然公園担当課長 本間 (011-204-5959)</p> <p>動物管理グループ主幹 石井 (011-204-5205)</p> <p>エゾシカ対策グループ主幹 富樫 (011-204-5206)</p>		
問い合わせ先	<p>環境省釧路自然環境事務所国立公園課(担当者：高辻、平田)</p> <p style="text-align: right;">TEL：直通0154-32-7500</p>		

知床世界自然遺産地域科学委員会
エゾシカ・ヒグマワーキンググループについて

1. 目的

知床半島エゾシカ管理計画及び知床半島ヒグマ管理計画の実施に関する科学的な評価及び助言を得ること等を目的として、知床世界自然遺産地域科学委員会・設置要綱第4条第4項に基づき、エゾシカ・ヒグマワーキンググループを設置する。

2. 構成

○委員

(科学委員会委員)

愛甲 哲也	北海道大学大学院農学研究院 准教授
石川 幸男	弘前大学農学生命科学部附属白神自然環境研究センター 教授
宇野 裕之	北海道立総合研究機構環境科学研究センター 研究主幹【座長】
梶 光一	東京農工大学 名誉教授／兵庫県森林動物研究センター 所長

(特別委員)

伊吾田 宏正	酪農学園大学農食環境学群環境共生学類 准教授
佐藤 喜和	酪農学園大学農食環境学群環境共生学類 教授
日浦 勉	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授
松田 裕之	横浜国立大学大学院環境情報研究院 教授
間野 勉	北海道立総合研究機構環境科学研究センター 自然環境部長
山中 正実	公益財団法人知床財団 事務局長

(以上、敬称略)

○地元自治体

斜里町
羅臼町
標津町

○事務局

環境省釧路自然環境事務所
林野庁北海道森林管理局
北海道